

# 新しい生活様式に合わせた NPO・地域活動とは

皆さんは、新型コロナウイルス感染症対策をどのようにされていますか？国や県、市町村など、行政からの情報や、テレビ・新聞などのメディアを通じた情報などを入手し対策を講じていることと思います。一方で、この対策で合っているのかな…、他の団体ではどのような対策を行っているのかな…など、自分たちの取り組みに少し自信が持てないという声も聞こえてきます。

本講座では、紫波町で行われている事例をもとに、新型コロナウイルス感染症やその対策、そして具体的な実施例を学び、コロナ禍の中でも安全・安心に市民活動が行われることを目指します。

令和  
3年 3月23日 火

14:00～15:30【開場13:30】

会場

紫波町情報交流館【大スタジオ】

〒028-3318

岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前二丁目3番地3

内容

コロナ禍において留意すべきポイントとは？

- ・新しい生活様式の実践例
- ・活動をする際の留意点
- ・野外の活動・屋内の活動 など

実際の取り組み事例

対象者

岩手県内のNPO・市民活動団体等  
感染症対策に不安を感じている団体

参加費

無料

定員

20名（オンライン受講含まず）

申込締切

令和3年3月19日（金）18:00

## オンライン（Zoom）受講が可能です

\*オンライン参加をお申込みいただいた方へは、追ってZoomのURLを個別にお送りいたします

\*オンライン参加者様側の接続環境や音声の不備などはフォローできかねますので、あらかじめご了承ください

セミナー終了後、NPOに関する個別相談会を実施します（要予約・来場者にかぎりませぬ）

講師

紫波町地域おこし協力隊 / コミュニティナース

星 真土香 氏

岩手県奥州市出身。  
看護師として、病院勤務を経験したのち、いったん看護師をお休みし居酒屋バイトを経験。その後、在宅医療に携わる。2020年2月より地域おこし協力隊制度を利用し、紫波町でコミュニティナースとして活動中。



事例紹介

特定非営利活動法人紫波さぶり 理事長

細川 恵子 氏

障がいがあってもなくても楽しく暮らせる地域づくりをめざして2005年に紫波さぶりを立ち上げ、福祉サービスやペアトレの提供、シェアカフェの運営などを行っています。



お問合せ / お申込み



特定非営利活動法人 いわて連携復興センター

〒024-0061 岩手県北上市大通り1-3-1クレヨンタワー7階

Tel.0197-72-6200 Fax.0197-72-6201 E-mail:join@ifc.jp 担当:阿部

HPでも情報を発信しております。 [www.ifc.jp](http://www.ifc.jp)

# 新しい生活様式に合わせたNPO・地域活動とは

## 参加申込書

下記をご記入いただき、0197-72-6201にFAXいただくか  
必要事項をご明記の上、join@ifc.jpまでご連絡ください。

※ E-mailでお申し込みの場合、タイトルを「3月23日講座」としていただき、下記内容をご記入ください。

会社名 または 団体名	
市町村名	
連絡先 TELもしくはE-mail	

1	参加者 氏名	ふりがな -----	個別相談会 への参加	有・無
	参加方法	どちらかに○をお付けください 来場・オンライン	オンラインでの参加の方はE-mailアドレスをご記入ください。	

2	参加者 氏名	ふりがな -----	個別相談会 への参加	有・無
	参加方法	どちらかに○をお付けください 来場・オンライン	オンラインでの参加の方はE-mailアドレスをご記入ください。	

※事前にご質問などがございましたら、ご記入ください。

※ 申込締切3月19日(金) 18:00

お問合せ  
お申込み



特定非営利活動法人 いわて連携復興センター 担当：阿部

TEL 0197-72-6200

FAX 0197-72-6201

E-mail join@ifc.jp

〒024-0061 岩手県北上市大通り一丁目3番1号 クレヨンタワー7階 (JR北上駅西口)

ホームページにも情報を掲載しております。 <http://www.ifc.jp>